

たらぎ



地域の輪^わつかもん。



人吉球磨郡市広報紙研究協議会
 「頑張る若者応援特集」

2019
 10
 No.609

人吉球磨郡市広報紙研究協議会「頑張る若者応援特集」

地域の輪^わつかもん。

「若つかもんがおらん」(若者がいない)。そんな声が各地でよく聞こえてきます。

少子高齢化が進む地方にとって、未来の担い手である「若者」の元気はまちの元気そのもの。

今回は人吉球磨で、地域のために頑張る若者の姿を追いました。



この特集は、人吉市・錦町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村・あさぎり町の広報担当者が協力して作りました。

「こっちこっち、パス！」

「うえっ、汚れた!!」

田んぼからにぎやかな声。
6月22日、山江村役場裏にある田んぼで、どろんこサッカーが行われ、村内の若者8人と村内小学生24人が泥しぶきを上げてボールを追いかけていました。

サッカーを主催するのは「山江村百人委員会健康・スポーツ部会」。地域に残る若者の有志が、村民の運動不足やストレス解消を目的として、2年前に立ち上げました。

現在、会員は21〜37歳。農業、消防士、会社員、公務員など、職業は違うものの「スポーツ好き」は皆同じ。これまで、子どもも興味を持てるような「健康維持エクササイズ」や「心肺蘇生法」の動画を作成し、村内のケーブルテレビで放送するなど活発に活動を続け、健康とスポーツの機会を村民へ提供しています。

山江村百人委員会 健康・スポーツ部会

どろんこサッカー



子どもたちのためにスポーツの場を提供する若者たち。子どもと一緒に無邪気な笑顔



泥まみれでも満面の笑顔(右から2番目=藤田さん)

代表の藤田雄哉さん(35)
山江村は「できるスポーツが限られている環境の中で、子どもたちのためにいろんな経験をさせたいと思ったのが立ち上げのきっかけ。これからも経験したことがないスポーツを子どもたちに提供していきたい」と意気込みます。

最後には、どろんこなんてなんのその。大人対子どももの試合では、ボールを必死に奪おうとする子どもたちに対し「まだまだ負けんばい」と奮闘する大人たち。活気あふれる声が会場を包み、全員が泥まみれになりながらもサッカーを楽しみました。



会長
才津 宜大さん
(30=多良木町)



文化部長
大野 恵梨子さん
(26=錦町)

今しかできない宝物

つながる喜び

7町村にある青年団をつなぎ、まとめ役として全体を盛り上げる「球磨郡青年団協議会」。地域での活動や、やりがいなどを会長らに語ってもらいました。

——入団のきっかけ

(才津)学生のころから団体活動が好きだったので。入団時から、どんなことをするのかワクワクしていました。

(大野)友達に誘われて入りました。私は民間で働いているのですが、職場に同世代がないので、横のつながりができてうれしかったです。

(木屋)青年団の存在自体を知りませんでした。入ってみると、良い先輩ばかりでした。

——各国での活動

(才津)多良木町青年団の「え

びすっこステイ」では3泊4

日で小学6年生と共同生活をします。学童クラブでは体験型の活動、中学生には勉強も教えています。

(木屋)球磨村では、小学生と村内を回り、村の自然や歴史を一緒に勉強します。冬には、団員がサンタクロースになって園児などにプレゼントを配る「クリスマス大作戦」、村の文化祭では住民と一緒に合唱もしました。

(大野)錦町の夏祭りでは焼き鳥とビールを販売し、昨年は完売する人気ぶりでした。

——活動の喜びと苦勞

(才津)「お兄ちゃん」と町中子どもが声をかけてくれて、弟妹がたくさんいるみたいです。兄弟や両親とも仲良くなり、地域ぐるみで良い関係を築けました。えびすっこステイの最後には児童も団員も涙を流します。仕事との両立は想像以上に大変ですが「子どもが家事を手伝うようになって」「などと様子を聞いたときや「大きくなったら青年団に入りたい」と言ってくれたときはうれしかったです。

(大野)「応援してるよ」と声か



互いの思いを熱く語る3人



地域の財産に なってほしい

江代活性化協議会

森山 清人さん
(62 = 水上村)

江代活性化協議会では、その名のとおり地域を盛り上げようと、しゃくなげ祭りやもみじ祭りを開催しています。自分が若い頃は、今と違い、アナログで不便でしたが、その分自分で調べたり、人に聞いたり、自ら行動していたように思います。各年代とのつながりもでき、その中で得た知識や経験は自分の財産になっています。

地元に住んでいる若い人には、自分の住んでいるところについてよく知って欲しいし、関心を持って欲しいです。興味が湧けばその先の行動へつながるはず。皆さんの行動が地域の財産になってくれることを願っています。

先輩にも 声をかけてみて

食・農・人総合研究所
リュウキンカの郷 主宰

本田 節さん
(64 = 人吉市)



「食でふるさとを元気にしたい」と思い立ち、「ひまわり亭」や「リュウキンカの郷」を開き、郷土料理の伝承や高齢者雇用などの食を軸とした地域づくり活動を進めています。若者には、もっと積極性を高めて、たくさんの人と関わっていくことを大事にしてほしいです。異業種と価値観の融合をして集うことで視野も開け、自身の向上にもつながると思います。自分の地域に興味を持って、見聞を広げて。まずは行動してみてください。すでに動き出している若者は、地域の担い手として自主的に動いていることを誇りに思ってください。みんなが「物語」を作って活動していくと、もっと地域に愛着が生まれるはず。何かあればぜひ「地域の先輩たち」に声をかけてほしいです。



副会長

木屋 ありささん
(26 = 球磨村)

けてもらえることもあり、住民に顔を覚えてもらっていることがうれしいです。共通の知人がいるなど、地域の中のつながりも深まりました。(才津)若者の舞踊を地域の人が楽しみにしてくれています。文化祭で舞踊が終わった後は、まるでスターです。(木屋)文化祭のダンスでは初出場で優勝して、全国でも最優秀賞をもらいました。練習は大変ですが、みんなで盛り

上がっているときや、踊っているときが大好きです。

私にとっての青年団

(木屋)青年団がなかったら、こんなに楽しくなかったし、他の地域に出向くこともありませんでした。青年団がない人生は考えられませんね。

(大野)人との出会いが一番。人前で話すことが苦手でしたが少し克服できました。失敗しても青年団は大丈夫です

ら。団に誘ってくれた友人と青年団に感謝です。(才津)活動が続けているのは「楽しい」から。青年団は仕事でもないし強制でもありません。やらされてる感だと楽しくないし、周りもきつと敬遠してしまいます。

多くの人につながりができる楽しさを知ってもらえるよう、地域と若者をつないでいきたいです。

中心に立ち、地域の輪をつなぐ

まちが、人が好きだから。

若者の数は減っているものの、一人一人が強い思いを持って活動しています。その体を、心を突き動かすものは何なのでしょう。それぞれの地域で活動する2人にインタビューしました。



1



2

1_ 息の合った演奏でイベントを盛り上げる 2_ 太鼓への熱い気持ちを次の世代へつなぐ 3_ 活動の中心的役割を担う村山さん



3



太鼓の魅力を伝承して ふるさとを盛り上げたい

和太鼓一期一会 若頭
なおと
村山 尚瞳さん (26 = あさぎり町)

太鼓で日本一となった父の影響で、高校1年生のとき本格的に太鼓を始めました。私たちはイベントでの演奏に加え、地元の子どもたちに太鼓を教えています。技術だけでなく、整理整頓や挨拶など、太鼓に向き合う姿勢が大事です。「大丈夫かな」と心配するほど大人しい子が、突然殻を破って声を出し始め、見違えるほど活発になります。そこに導けたときはうれしいですね。

太鼓の楽しさは相手との「以心伝心」に尽きます。指揮者なしでそろろうのは、メンバー同士が気持ちを感じ取り、

和太鼓一期一会…

あさぎり町免田を拠点に小学生以上の会員で活動し、積極的に地域へ出向く。子どもたちの礼儀や整理整頓など教育面も重視。和太鼓と人づくりで地域貢献を続ける。村山さんは一人で5尺の太鼓を打つ全国大会5つのうち、3つを制覇した実力者。

引き立て合いによるもの。そこから演奏の掛け声やアドリブがびしっとハマり、観客に高ぶりが伝わっていく瞬間は最高です。私自身の目標は、5つの全国大会のうち、残り2つで優勝して日本一の奏者になること。それでやっと理想の指導者になれる。

太鼓は伝統芸能であり「伝承」芸能。これまで受け側でしたが、伝承する準備も考え始めました。いつか子どもたちが同じように伝承したいと思ってくれるように、太鼓を通して、ふるさとを盛り上げていきます。

一緒に活動しませんか？ 地域の団体を紹介します

【和太鼓一期一会】

興味がある人は見学してみませんか？

■場所 あさぎり町免田畜産センター
(あさぎり町免田東2167番地)

■時間 毎週月・水・金 午後7時～9時

【青年団】

■町村 錦町、あさぎり町、多良木町、
湯前町、球磨村、山江村、相良村

■活動 イベント出演、バザー販売、子ども
や町村団交流、体育祭、文化祭など

■入団 各地域の青年団へ一声かけてくだ
さい。Instagram フェイスブック
InstagramやFacebookで情
報を発信している団もあります

【水上村若者サークル おうゆう 桜友会】

時にまじめに、時にのほほんと活動中♪

■活動 村内イベントに出店、太鼓
演奏出演、小学生との交流、
キャンプなどの屋外活動

■連絡先 facebookでメッセージを送
るか、水上村教育委員会へ
☎0966(44)0333



湯前への愛を込めて、情報を発信するメンバー

自分が死ぬまで 「湯前町」であって ほしいから

ゆのまえらじお
みちた
瀧森 道太さん (29 = 湯前町)



ゆのまえらじお…

瀧森さん、安井さんをパーソナリティーとして、4人
(工藤さん、森田明大さん)で活動。YouTubeでイベン
トや町民を“ゆる～く”紹介。今春まで配信していた。
今後、また動画を配信していく予定だという。

配信を始めたのは、町で開かれたラジオ放送の体験
講座に参加したのがきっかけです。ふるさとを離
れた人だけでなく、住民でも湯前のことを知らない人が
たくさんいます。パンフレットに載らない情報を“ゆる～
く”伝えて町に興味を持ってもらおうと思いました。

漫画フェスタやおっぱい祭りなどのイベントを中心
に画家や青年団、ALTといった町民の紹介、球磨焼酎カ
クテル、下村婦人会の漬物の実食、プールでの新スポー
ツも配信しました。スーパーで声をかけてもらったり、中
学生からサインを求められたこともあり、反響にびっく

り。本町の観光物産協会から1周年記念でケーキをいた
だき、同協会のチラシにラジオのことを載せてもらった
ことも。配信していく中でたくさんのつながりができて、
もっと湯前が好きになりました。

メンバーは「町並みのジオラマを作ろう」「物産館にあ
るものだけで料理をする」などと次の配信へ意欲を高め
ています。活動を続けるのは、単純に湯前が好きだから。
人口も減ってきていますが、私が死ぬまでは「湯前町」で
あってほしいです。町を元気にするためには「自分から」。
自分たちのペースで、楽しみながら活動をしていきます。

あなたの輝きが
地域の輝きに

「仕事だって忙しいし、自分
のことも時間を使いたい」。
なのに地元貢献する若者が
いるのはなぜでしょうか。そ
れは、ふるさとが、そこに住む
人が好きだから。若者が少な
いと叫ばれている人吉球磨で
も、たくさんさんの若者がきらめ
いています。

自由な発想やエネルギーは
地域を盛り上げる力になりま
す。若者が輪の中心を担って
活躍できるように、その思い
をくみ取り、地域全体で支え
ていくことで、人吉球磨がさ
らに輝いていくのではないで
しょうか。

あなたも地域の中でたくさ
んのつながりを持ってみませ
んか？ 新たな喜びややりが
いと出会えるきっかけになる
かもしれません。

世界遺産宗像大社の大宮司宗像氏の系譜に宛てた豊臣秀吉の文書

令和元年7月、多良木町所在の宗像邸から歴史資料が発見され、同月、所有者から多良木町に寄贈されました。町で調査した結果、資料の中に豊臣秀吉により発給された文書が2点あることがわかりました。

9月18日に吉瀬町長、佐藤教育長、花岡興史博士（九州大学 比較社会文化研究院）により報道発表が行われ、広く公開されました。

今回発見された史料は、豊臣秀吉関係史料二通（史料A「天正14年10月10日付宗像才鶴宛豊臣秀吉判物」、史料B「3月28日付宗像才鶴宛豊臣秀吉朱印状」）です。史料Aは豊臣秀吉が、宗像才鶴に対して島津氏の九州北上（島津背御下知、至筑前）を阻止した事を賞賛し、さらに知行を認めた（「當知不可有相違」）判物です。その内容には、安国寺（恵瓊（えいけい））と黒田勘解由（孝高（よし

たか）、黒田官兵衛、如水）が申し伝えることが書かれています。日付の下には秀吉の花押（「悉国平定」の「悉」の字）が据えてあります。

史料Bは、豊臣秀吉が、宗像才鶴に宛てた朱印状で、上方に出す人数（軍勢）と軍法については不案内であることから

史料A
以下可為無案内候之間、浅野弾正少弼（長政）に相談しその折りには諸事馳走（「諸事可馳走旨」）せよという内容を伝えています。



史料B

「九條武子」セミナー・「紅白梅図屏風」展示会を開催しました

9月8日、多目的研修センターにて、龍谷大学の中西直樹教授をお招きし、九條武子についてのセミナーを開催しました。

また、講演後に旧白濱旅館にて、国宝「紅白梅図屏風（複製）」の展示も行われました。約50名の受講者が参加され、女子教育に尽力した九條武子のお話を真剣に聴かれました。



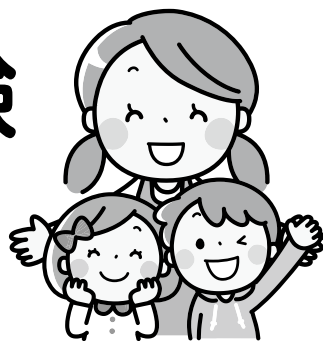
熊本県民体育祭の成績

9月14日・15日に宇城地域で開催された第74回熊本県民体育祭の結果は下記のとおりです。選手の皆さま、大変お疲れ様でした。

●総合 5位（20郡市）

- 陸上 男子 優勝 女子 5位
- ソフトテニス 5位
- 軟式野球 9位
- 水泳 男子 優勝 女子 3位
- 卓球 13位
- サッカー 9位
- ソフトボール 男子 9位 女子 5位
- 柔道 9位
- 剣道 5位
- バドミントン 男子 17位 女子 9位
- 銃剣道 3位
- 馬術 6位
- バレーボール 男子 9位 女子 3位
- 弓道 4位
- テニス 5位
- バスケットボール 男子 9位 女子 5位
- アーチェリー 12位
- ゲートボール 男子 9位 女子 2位
- クレール射撃 2位
- グラウンドゴルフ 男子 13位 女子 17位
- ボウリング 6位

多良木中学生が職場体験



2学期が始まったばかりの8月28日から8月29日の間、多良木中学校2年生74名が、町内30の事業所で職場体験を行いました。それぞれに「仕事のやりがい」を感じた2日間でした。

「コミュニケーションの難しさを感じた公立多良木病院」

公立多良木病院には医療を志す生徒5名が職場体験をしました。病院では医療の仕事や患者さんとの接し方などを学ぶことができました。

江藤優花さんは、「患者さんや職場の人とのコミュニケーションをとることの大切さや難しさを学ぶことができました。患者さんの体調はどうなのか、どういう心境なのかなど、相手の立場に立ってコミュニケーションをとることの難しさを学びました」と話しました。



「幸せを感じた保育士体験」

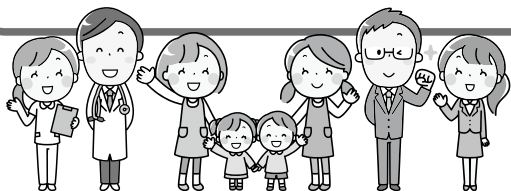
むつみ保育園では5名の生徒が保育士体験をしました。園児の身だしなみチェック、手洗い指導、寝かしつけ、遊び相手などを行いました。

白田楓さんは、「最初は園児や先生に迷惑をかけないか不安でしたが、先生に教えてもらいながら保育士の仕事内容を学ぶことができました。人のために仕事をして、その人を喜ばせることができると自分も幸せになれると感じました。普段学校では学べないことを多く学べて成長できたと思います」と話しました。

「ありがとうの気持ちを込めて」

多良木町役場には将来公務員を目指す4名の生徒が職場体験をしました。各部署での事務作業や体をを使った作業など様々な業務を体験しました。

江上恋さんは「ありがとうの気持ちを込めて仕事に臨むことや、仲間と協力して目標を達成することの大切さを感じ、学ぶことができました。学校生活にも生かしたいです」と話しました。



お忙しい中、職場体験にご協力いただいた
各事業所の方々、誠にありがとうございました。

令和元年度 熊本日日新聞社金婚夫婦表彰式 祝 金婚夫婦 24組



9月6日（金）、第61回熊本日日新聞社の金婚夫婦（結婚50年）巡回表彰式が多良木町多目的研修センターで開かれました。

今年度は、昭和44年に結婚された24組が対象。式には19組のご夫婦が出席し、熊本日日新聞社池下敬一郎事務局長と吉瀬浩一郎町長から記念品が贈られました。

吉瀬町長は「今の多良木町は間違いなく皆さまの世代で支えていただいている。いつまでも元気で仲良く私たち後輩を指導していただきたい」とあいさつすると金婚夫婦を代表して山下敏男さん・弘子さん夫婦（多2区の1）が「無事に今日を迎えられたのは皆様のお心遣いと支えがあったおかげ。これからも末永く元気で仲良くやっていきます。」とあいさつをしました。

金婚夫婦の皆さま、誠におめでとうございます。

金婚夫婦表彰者（敬称略）

【多良木地区】

柳原 繁美幸子（多良木1区の1）
山下 敏男弘子（多良木2区の1）
河内 吉房ミサ子（多良木2区の2）
源嶋 武久好子（多良木2区の2）
源嶋 良治祐子（多良木5区の1）
首高 義信安子（多良木6区の3）
鶴田 敏三美代子（多良木7区の1）
平川 秀孝こずえ（多良木7区の2）
長田 和男瞳（多良木8区の1）
井平 克彦ハマエ（多良木8区の1）
土屋 不二男千代子（多良木9区の1）

【黒肥地区】

緒方 昌美征枝（黒肥地1区）
竹永 幹雄清子（黒肥地3区）
椎葉 鉄己チヅ子（黒肥地6区）
堀井 澄男弘子（黒肥地7区）
瀬戸山 榮一田鶴子（黒肥地7区）

【久米地区】

中村 幸連眞理子（久米3区）
寺田 忠行悦子（久米4区）
下野 宗大砂子（久米5区）
椎葉 利一節子（久米5区）
川邊 健三ユミ子（久米6区）
川辺 正光和子（久米6区）
平田 國明恵子（久米6区）
野島 邦孝カチエ（久米6区）

※表彰には、事前の申込みが必要です。毎年6月頃に広報紙等でご案内いたしております。

結婚記念日（一部抜粋）

7年目 銅婚式
25年目 銀婚式
50年目 金婚式
60年目 ダイヤモンド婚式



謝辞を述べる
山下さん夫婦



多良木町から記念品を受取られる緒方さん夫婦



熊日新聞社からの記念品を受取られた平田さん夫婦

第70回 球磨畜産共進会

郡市内の畜産農家が一堂に会し、優良な牛などを選ぶ第70回球磨畜産共進会が、9月7日（土）錦町一武の球磨家畜市場で開催されました。

70周年記念となった本大会には、多良木町から多くの出品がありました。総合成績は4位でしたが、育成種牛二部と飼料作物サイレージの部で名誉賞首席を獲得し、育成種牛二部で名誉賞首席の益田良則さんのゆず号は、最も優れた種牛としてグラントチャンピオンに選ばれました。

出品者の皆さん誠におめでとうございます。
なお、成績は次のとおりです。
（敬称略）

黒毛和種の部 グラントチャンピオン

・益田 良則 ゆず号

育成種牛 一部

・山村 司 名誉賞 三席
・尾方 利昭 優秀賞
・平田 里美 優秀賞
・平野 幸夫 優秀賞
・上村 誠 優秀賞



育成種牛二部 名誉賞 首席 ゆず号と益田さん（右）
育成種牛一部 名誉賞 三席 はなこ号と山村さん（左）



飼料作物の部 名誉賞 首席 平川さん（右）
サイレージの部 名誉賞 三席 吉田さん（左）

育成種牛 二部

・益田 良則 名誉賞 首席
・尾方 利昭 優秀賞
・尾方 寿一 優秀賞
・吉田 悟 優秀賞
・丸目 光晴 優秀賞
・森山 武 優秀賞

飼料作物の部 乾草の部

・吉田 悟 優秀賞

サイレージの部

・平川 實弘 名誉賞 首席
・吉田 悟 名誉賞 三席
・奥村ヒデ子 優秀賞

10月1日から公共施設などの使用料金の改定を行いました

公共施設などの使用前に、新しい料金のご確認をお願いします。
個別の改定料金などの詳細は、それぞれの担当課へお問合せください。

施設・使用料等	問合せ先	電話番号
八日原運動広場、中山運動広場、黒肥地小学校運動場照明使用料 小・中学校体育館、町民大集会場、多目的研修センター使用料	総務課	42-6111
旧白濱旅館、久米・黒肥地・槻木公民館使用料	教育振興課	42-1267
ふれあい交流センターえびすの湯入館料等	町民福祉課	42-1256
上水道・下水道使用料	環境整備課	42-1259
畜産センター使用料、たらぎ有機（堆肥）価格	農林課	42-1252
えびす広場（含む交流館石倉）、しごと創生支援住宅使用料 ブルートレインたらぎ宿泊料等	企画観光課	42-1257

10月1日から予約制乗合タクシーの 運行を一部変更しました。



タクシー
のりば

〈変更内容〉

- ・えびすの湯発着としておりましたが、多良木町役場、公立多良木病院までご利用いただけるようになりました。



ただし次の点にご注意ください。

- ・公立多良木病院への利用は午前便のみになります。
- ・公立多良木病院からの乗車はできません。
- ・多良木町役場での乗降はできます。
- ・産交バス運行ルート上での乗降はできません。
- ・えびすの湯、多良木町役場、公立多良木病院の3つのポイント間のみの利用はできません。

〈乗合タクシーご利用方法〉

①予約受付番号に電話をする。

※ 午前の便は前日午後6時まで、午後の便は当日正午までに連絡してください。

☎ 42-5222 (多良木タクシー組合)

②利用路線・利用日時・乗車場所を予約する。

③利用当日、予約した日時・乗車場所を予約キャンセルの場合は、必ず前もってご連絡ください。

④タクシー到着後、乗車時に料金を支払う。

〈利用料金〉

槻木線 : 300円/人

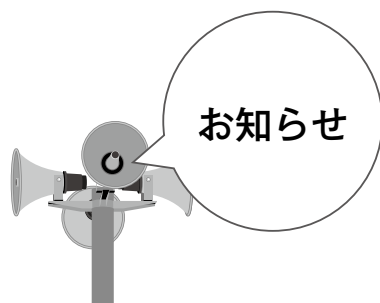
その他路線: 100円/人

ただし中学生以下は無料

〈運行形態〉

- ・予約がない便は運行しません。
- ・予約があったところだけを最短距離で結んで運行します。
- ・乗車定員以上の予約があった場合は増便して運行します。





防災行政無線のデジタル化について

町では、地震、風水害及び土砂災害などの災害が発生することが想定され、災害発生時に町民の皆様様の生命財産を守るため、様々な防災対策を行っています。その中で、防災行政無線は、多くの町民の皆様へ情報を一斉にお伝えすることができる有効な手段となっております。

現在使用している防災行政無線設備（アナログ方式）は、平成4年に整備したものであり、設備の老朽化、又、総務省が定めております無線設備規則の改正に伴い、既存無線設備の使用期限が令和4年11月末までとなっているため、デジタル化により整備することとなりました。



1. 今回の整備により変わる事

●音質の改善

屋外放送スピーカーの雑音が低減され放送の音質が良くなります。

●情報伝達手段の多様化

現在の屋外放送スピーカー、防災ラジオからの放送の他、「登録制メール」「緊急速報メール」「多良木町ホームページ」から放送の内容を取得できます。又、放送した内容を電話回線で確認できるシステムの導入を行い、聞き逃し等が改善されます。

●屋外放送スピーカーの見直し

屋外放送スピーカーを既存の17局から43局に増局し難聴地域の解消を図るほか、行政区単位の放送が出来るようになります。

●移動系無線機の整備

現在消防団で使用しているアナログ式無線機をIP移動系無線機に更新し、より広範囲での無線通信が可能となります。

2. スケジュール（予定）

	令和元年度						令和2年度											
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
無線装置工事	無線局免許申請・無線機器製作																	
屋外拡声子局 （屋外スピーカー）工事				町内43局の整備工事														
戸別受信機 （防災ラジオ）設置												各家庭等に順次設置						
IP移動系無線機器 納入	消防団へ																	
試験																試験後 本格運用		

※ 工期は令和3年3月18日まで2ヶ年の事業です。

家庭という居場所を求める子どもと、
子どものために何かをしたいと望むあなたへ

「里親」いま、家庭の新しいカタチ

里親制度に関心を持たれた方は、
お近くの児童相談所にお問い合わせください。

■ 児童相談所全国共通ダイヤル > **189**

■ インターネットからは

全国児童相談所一覧



里親制度を知っていただくための
さまざまな情報発信をしています



厚生労働省里親制度概要



全国里親会ホームページ

里親制度広報チーム
「家庭のカタチ」

公式 Youtube
チャンネル ▶▶

公式 Twitter
@oyakonokatachi

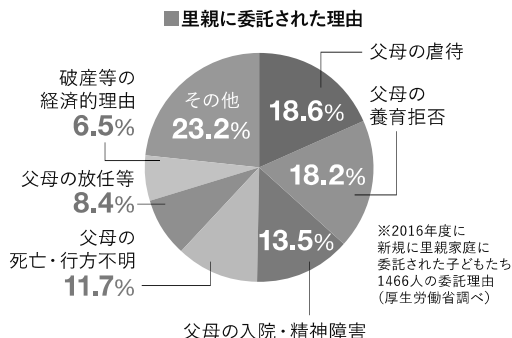
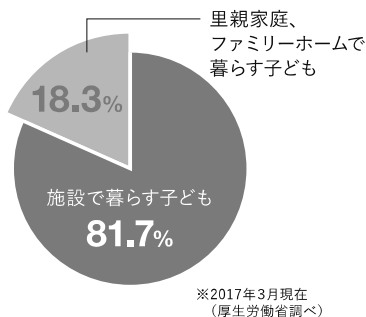


虐待や親の病気など様々な理由で親と一緒に暮らせない子どもたち。
養子縁組だけではなく、子どもに必要な期間、
家庭に受け入れて育てる「里親制度」があります。

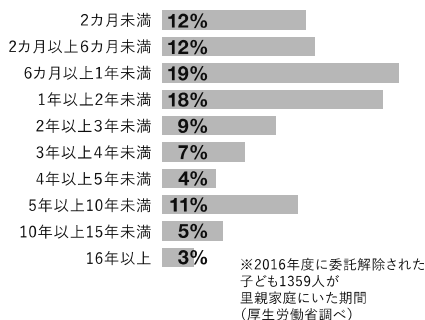


どんな子どもたちが「里親」を必要とするの？

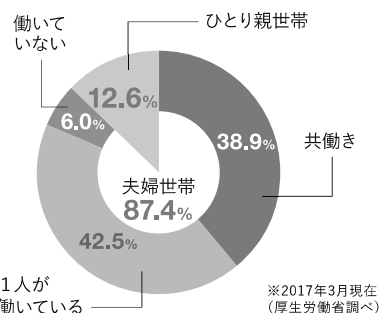
虐待、経済的理由、親がいないなどの理由で親と暮らせない子どもたちは約4万5000人



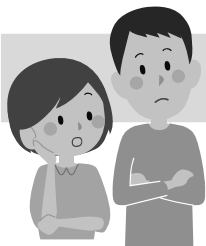
子どもが里親家庭に在る期間



里親の状況



「里親」にはどんな種類があるの？



〔養育里親〕

18歳まで(必要な場合は20歳まで)の子どもを、子どもが自立したり、生まれ育った家庭に戻ったりするまで、自分の家庭に受け入れて育てる里親です。期間は子どもの事情によってさまざまです。

〔養子縁組里親〕

原則6歳未満の子どもを、特別養子縁組(戸籍上も自分の子どもとして育てることを前提として養育する里親です。養子縁組が成立するまでは、里親として育てます。

※他に、虐待により専門的ケアを必要とする子どもや障害のある子どもを育てる「専門里親」、両親が死亡するなどして育てられなくなった子どもを親族が育てる「親族里親」があります。

*短期間の里親もあります

子どもが親と離れて生活をしなければならない事情の中には、例えば「母が出産で入院」といった数日間の場合や、「けがで1カ月間」など比較的短期間のケースもあります。「短期間なら協力できる」という方に適しています。

■子どもの養育に必要な経費が支給されます■

養育里親の場合 ----- 1人目 8万6000円/2人目以降 4万3000円(月額)

生活費(子ども1人当たり) ----- 乳児 5万8310円/乳児以外 5万570円(月額)

※これ以外に、医療費や教育費などが支給されます。

里親の条件など

●子育て経験がなくても里親になれますか？

→なれます。登録前研修と実習で養育里親としての準備をします。

●単身者でも養育里親になれますか？

→自治体ごとの条件を満たせば、単身者でも里親になれます。

●子育てで困ったときは？

→養育はチームで行います。児童相談所や支援機関などが訪問や電話でサポートします。

●家の広さなどは？

→子どもが生活するために必要な広さがあれば借家でも大丈夫です。年齢によって男女を別の部屋にするなどの配慮は求められます。

里親になるまで

1 相談

児童相談所や支援機関に相談し、説明を受けます。

2 研修・家庭訪問

研修は数日間で、里親制度や子どもの権利擁護について学び乳児院などで実習も行います。

3 登録

都道府県の審査を経て、里親登録となります。

4 子どもとの出会い

子どもの紹介を受けて面会し、外出や数日間の宿泊などで交流します。

5 里親委託

子どもとの生活が始まります。

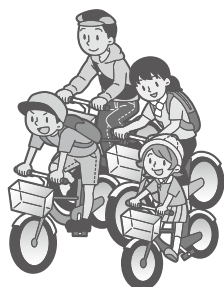
「日本でもっとも豊かな隠れ里」サイクリング in ひとよし球磨 2019 の応援のお願い

今年で本大会は5回目を迎えます。昨年は711人の参加があり、今年は1,000人の参加を目標に取り組んでいます。

コースはファミリーコース、のんびりコース、チャレンジコースの3コースです。国道219号、県道、サイクリングロード、市町村道を走行しますので温かい応援をお願いします。

日時 10月27日(日)8時30分スタート

会場 スタート・ゴール ふるさと歴史の広場(人吉市麓町17)



問い合わせ先

「日本でもっとも豊かな隠れ里」サイクリング事務局
(株式会社 球磨サイクルセンター内)

TEL 0966-22-6566 FAX 0966-24-1699

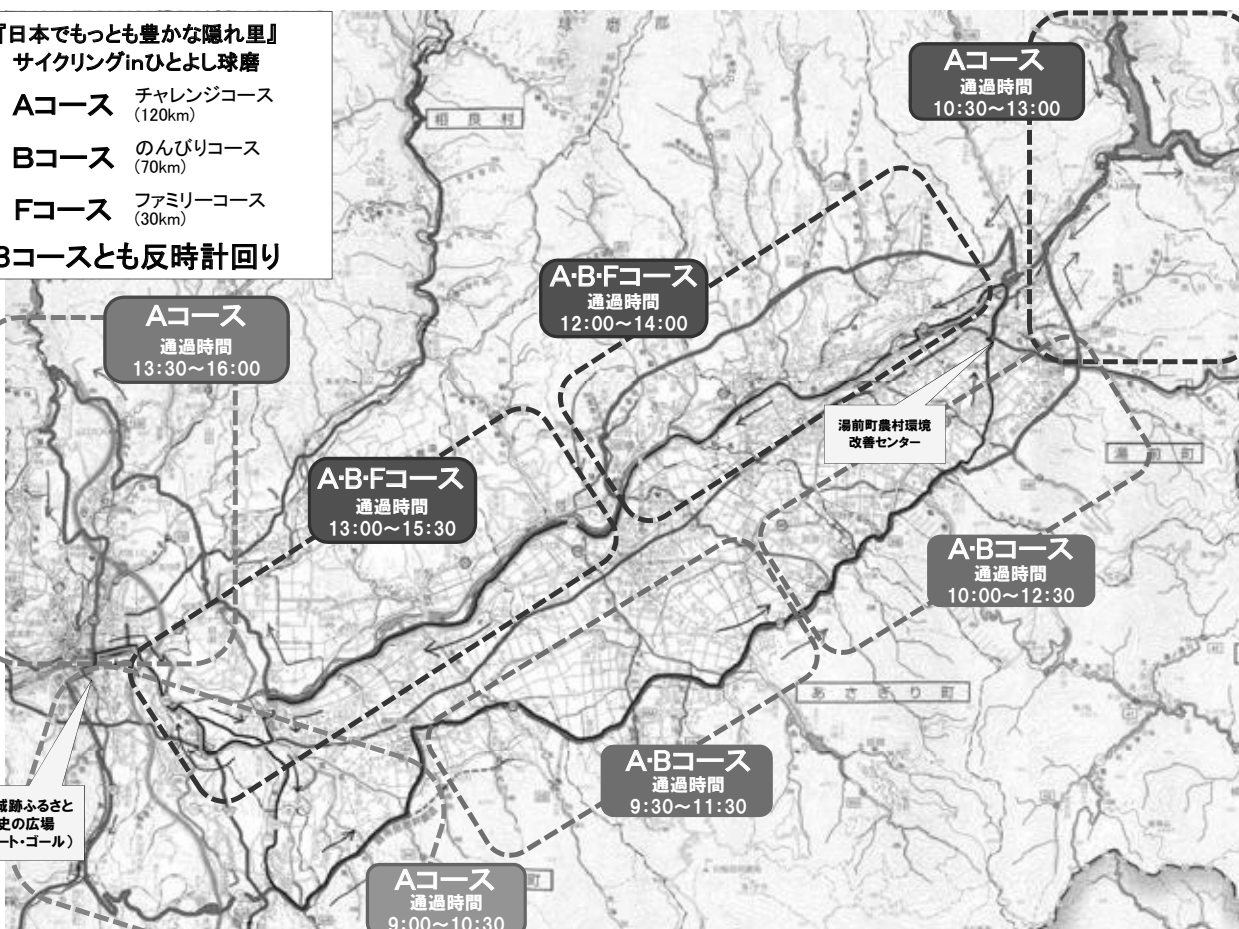
『日本でもっとも豊かな隠れ里』
サイクリングinひとよし球磨

Aコース チャレンジコース
(120km)

Bコース のんびりコース
(70km)

Fコース ファミリーコース
(30km)

3コースとも反時計回り



多良木町はメタボ該当者県内8位! 予備群該当者は県内4位!

(平成29年度法定報告より)

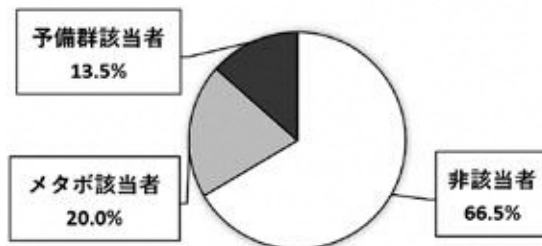
「メタボ」という言葉は、テレビや新聞で良く見かけます。「メタボリックシンドローム」の略で、内臓肥満(臍の高さで腹囲が男性85cm以上、女性90cm以上)に高血圧、脂質異常、高血糖などが合わさった状態で、心臓病や脳卒中などの動脈硬化性疾患をまねきやすい状態です。

○あなたはメタボ?～下の表でチェックしてみましょう～

＜特定健診によるメタボリックシンドロームの判定基準＞

☐ 腹 囲	男性85cm以上／女性90cm以上
+	
☐ 高 血 糖	空腹時血糖値が110mg/dl以上 または HbA1cが6.0以上
☐ 高 血 圧	収縮期血圧が130mmHg以上 または/かつ 拡張期血圧が85mmHg以上
☐ 脂質異常	中性脂肪値が150mg/dl以上 または/かつ HDLコレステロール値が40mg/dl未満

メタボ該当者の割合
(H29年度多良木町国保特定健診受診者)

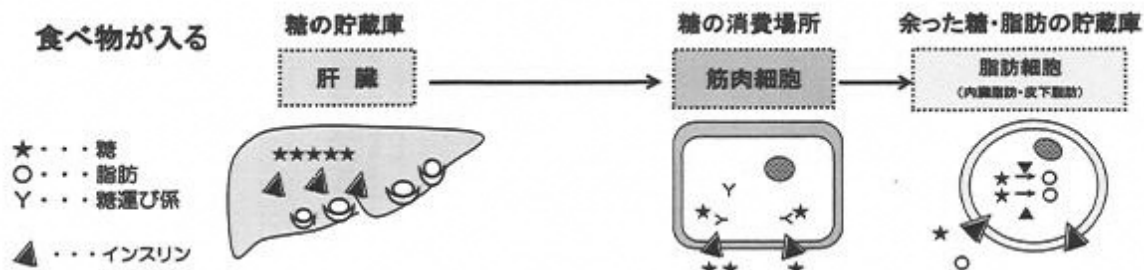


※ 腹囲（内臓脂肪の蓄積）に加え { 2項目以上が該当→メタボリックシンドローム該当者
1項目 が該当→メタボリックシンドローム予備群

特に多良木町では、血圧や血糖の値で該当する方の割合が、県や国の値より高い傾向があります。

○どうしてメタボ?～食べたものがあなたの体に～

食べ物に含まれる糖は肝臓で貯蔵され、血管を通過して筋肉細胞で消費されますが、余った糖・脂肪は脂肪細胞に貯蔵されます。



購入・消費量の順位

芋類	さといも	2位
	さつまいも	8位
菓物	スイカ	1位
	みかん	5位
酒類	焼酎	4位
菓子	まんじゅう	9位
穀類	小麦粉	7位

左の表は全国の都道府県庁所在地及び政令指定都市の全52市中、熊本市が上位にある、食品の購入・消費量の順位を示しています。多良木町のデータではありませんが、これらの食品は体の中で糖に変わる炭水化物を多く含む食品です。皆さんの食事はいかがでしょうか。

○国保特定健診で分かる、あなたの体!

国保特定健診では身体測定・血液・血圧・尿検査・心電図等を調べることで、体の中の状態から生活習慣病のリスクの有無等が分かります!

※住民健診を10月24日(木)・25日(金)に行います。

対象の方には通知が送られていますので、日時を確認の上、お越し下さい。 場所：多良木町保健センター

総務省 家計調査

(二人以上の世帯)

H28～H30年平均)

申し込みされていない方も受診できますので、事前にお問い合わせ下さい。

保健センター(電話42-1100)

納めた国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です！

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され、税額が軽減されます。

控除の対象となるのは、平成31年1月から令和元年12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分の保険料や追納された保険料も含まれます。

また、ご自身の保険料だけではなく、ご家族（配偶者やお子様等）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

なお、本年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行なうときに、保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要となります。

このため、平成31年1月1日から令和元年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が送られる予定ですので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。

また、令和元年10月1日から令和元年12月31日までの間に、今年はじめて国民年金保険料を納められた方には、翌年の2月上旬に送られる予定です。

税法上とても有利な国民年金は、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れないようキチンと納めましょう。

年金相談・お手続きの際は、ぜひご予約を！

日本年金機構の全国の年金事務所では、年金相談や年金請求手続きについて、「事前予約」を行っています。お待たせ時間の少ない予約相談をぜひご利用ください。

- ◆ 予約相談希望日の1か月前から前日まで受付しています。
- ◆ お申込みの際は、基礎年金番号のわかるもの（年金手帳や年金証書など）をご用意ください。

ご予約方法は、全国共通の予約専用受付電話「0570-05-4890」またはお近くの年金事務所に、電話・来訪時にお申込みください。

【お問合せ先】

八代年金事務所 ☎0965-35-6123

多良木町役場 健康・保険課 保険年金係 ☎42-1255

中学生国内留学プログラム～本研修～

今年度で第3回目を迎える「多良木町中学生国内留学プログラム事業」の本研修が、8月19日（月）から22日（木）まで、立命館アジア太平洋大学等（別府市）にて行われ、多良木中学生9名が留学生リーダー5名と英語を使って様々な活動を行いました。

研修初日に訪れた立命館アジア太平洋大学は、学生約6,000人の内約半数を海外からの留学生が占めています。学食に多国籍・多宗教の学生に対応したメニューが揃っていたり、様々な言語を学ぶ「言語自主学习センター」を見学したり、生徒たちも国際性豊かな学風を肌で感じることができました。その後の研修では、留学生から日本で受けたカルチャーショックや日本で学ぶ意義について英語でインタビューして異文化への理解を深めました。

3日目からは、佐賀大学の「クリエイティブラーニングセンター」にて、「多良木町」のPRビデオの作成に取り組みました。これまでの研修で学んだことを元にどのように多良木町の魅力をどのように伝えていきたいかについて留学生と話し合い、自分たちで集めた多良木町の写真を編集する作業を行いました。国内だけでなく、海外の人にも見てもらえるように字幕作成にも挑戦しました。

最後に、生徒たちは、この研修を今後どのように活かしていくかについて考え、「これからもっと外国の人たちとコミュニケーションを取れるように英語を学習する」や、「大人になってからも多良木町に貢献できるような活動を積極的にしていきたい」など未来に向けた行動宣言を作成し、4日間の研修を終えました。



日本遺産絵画コンクール作品展

日時 令和元年11月12日～令和2年1月19日

場所 古代の風 黒の蔵



昨年度の最優秀作品

拳遊戯の世界

必見！球磨拳！大発見！

日時 令和元年10月18日金

会場 研修センター2階

講師 高橋 浩徳 氏

大坂商業大学
アミューズメント産業研究所研究員

球磨拳世界大会の前に、日本や世界の拳遊びについて学んでみませんか？より深く球磨拳が楽しめるようになるかもしれません。

球磨拳世界大会 2019 を開催します！

【一般の部】

★場 所…多良木町交流会館石倉 C 棟

★期 日…10月27日（日） 12：30～受付

★参加費…小・中学生（無料）高校生以上 500 円

【こどもの部】

★場 所…多良木町民体育館（サイテク祭会場内）

★期 日…12月1日（日） 12：30～受付

★参加費…無料（小学生対象）

※参加申込書は、ホームページもしくは教育振興課 窓口までお求めください。



一般の部



こどもの部

住宅用太陽光発電設備で売電をされている方へ（お知らせ）

— 固定価格買取制度（F I T）の買取期間が2019年11月から順次満了します —

固定価格買取制度とは？

「再生可能エネルギー固定価格買取制度」通称F I Tは、再生可能エネルギー普及のために、太陽光発電などの再生可能エネルギーで発電した電気を電力会社があらかじめ決められた価格で一定期間買い取ることを国が約束する制度です。

買取期間の満了とは？

2019年11月以降、売電開始から10年間を経過した設備から順次売電契約が満了します。売電期間は電力会社と結んだ契約書や、毎月の購入電力量確認票（検針票）でも確認できます。また、売電先の電力会社からは事前に期間満了の通知が届きます。

買取期間が満了したらどうなる？

買取期間が満了すると、法律に基づく電力会社の買取義務がなくなります。
期間満了後の電気の使い方には以下のような選択肢があります。

1 自家消費（蓄電池や電気自動車と組み合わせて自宅の電力に活用）

○蓄電池を導入すれば、余剰電力を貯めておき、発電しない夜間などに使用できます。

○電気自動車やプラグインハイブリッド車があれば、充電して動力源に利用する一方蓄電池と同じく貯めた電気を夜間などに使用できます。

※発電量が大きく、蓄電池などへの充電や自家消費でも使いきれない余剰電力が生じる場合は、電力会社に売電することが可能です。

2 相対・自由契約（新たな電力会社と契約し、余剰電力を売電する）

○小売電気事業者などと新たに契約を結び、売電することができます。（売電単価は事業者によって異なります）

○電力会社によっては、余剰電力をいったん預かり、発電しない夜間などに預けた分を使用できるプランも発表されています。

資源エネルギー庁のホームページに詳しい情報提供サイトが開設されています。

→ https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saiene/solar-2019after/

10月1日から消費税の軽減税率制度が実施されました

— 事業者の方はぜひ説明会にご参加を！ —

本年10月1日から消費税及び地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられ、同時に消費税の軽減税率制度が実施されました。

対象品目は、大きく分けて①飲食料品（酒類・外食等を除いたもの）、②週2回以上発行される新聞（定期購読契約に基づくもの）の2つですが、例えば、対象品目の販売（売上）がない事業者の方で、これらを経費で購入する場合や消費税の申告の必要がない免税事業者の方で、取引先から税率ごとに区分した請求書の交付を求められる場合など、この制度は多くの事業者の方に関係します。

なお、消費税の申告が必要な事業者の方は、法人は本年10月を含む事業年度から、個人事業者は令和元年分から、この制度に基づいた申告を行っていただくこととなりますが、税務署では、そのために必要な区分経理・記帳、決算処理、申告書の作成方法等に関する説明会を開催しています。

また、説明会の日程や軽減税率制度に関する詳しい情報は、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）内の特設サイト「消費税の軽減税率制度について」をご覧ください。

おって、ご不明な点は、軽減コールセンター（電話 0120-205-553）、又は最寄りの税務署にお尋ねください。

人吉税務署（電話0966-23-2311） ※自動音声案内に従い「2」を選択

10月は土地月間、十月一日は「土地の日」です

土地は、国民のための限られた貴重な資源です。

将来の子どもたちのため、明日の豊かな暮らしのためにも土地の有効利用が大切です。

土地の有効利用の実現のためには、国や県、市町村ができる限りの取組を行うことはもちろんですが、何よりも不可欠なのは土地対策に対する国民の皆さまのご理解とご協力です。

土地に関する基本理念（土地基本法）

1. 土地についての公共の福祉優先

土地は公共性・社会性を持った限りある資源です。自分の土地であっても、利用の仕方によっては周辺地域に大きな影響を与えます。土地の利用には公共の福祉が優先されます。

2. 適正な利用および計画に従った利用

土地は、その所在する地域の自然的、社会的、経済的および文化的諸条件に応じて適正に利用されるものであり、土地利用に関する計画に従って利用されなければなりません。

3. 投機的取引の抑制

投機的な取引は、価格の異常な上昇を招くばかりでなく、利用されないままの土地も増えてしまいます。土地を投機的取引の対象としてはいけません。

4. 価値の増加に伴う利益に応じた適切な負担

道路や公共施設の整備や人口および産業の動向等、社会的経済的条件の変化によって増加する場合には、それによって得られた利益に応じ適切な負担（税の増額等）が求められるべきです。

また、近年は人口減少・高齢化の進展に伴う土地利用ニーズの低下や地方から都市等への人口移動を背景とした「所有者不明土地」が全国的に増加しています。公共事業の推進等のさまざまな場面において円滑な事業実施に支障が生じていることから、所有者不明土地の利用の円滑化を図るための「所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法」が本年6月に完全施行されました。

この機会に、豊かで安心できる住みよい社会を築いていくために、皆さんもぜひ一度土地の有効利用について考えてみませんか。

一定面積以上の土地取引には、届出が必要です

一定面積*（多良木町の土地では 10,000㎡）以上の土地取引があったときは、契約後に権利取得者（買主等）が届出をする必要があります。（国土利用計画法）

※ 個々の面積は小さくても、権利を取得する土地の合計が上記の面積以上となる場合も個々の取引すべてについて届出が必要です。

届出が必要な取引……売買、交換、売買予約、譲渡担保、代物弁済など

届 出 期 限……契約（予約を含む）締結日を含む2週間以内

罰 則……期限までに届出をしなかったり、虚偽の届出をすると、6ヶ月以下の懲役または100万円以下の罰金に処せられることがあります。

「土地売買等届出書」は下記 URL にアクセスし、ダウンロードしてください。

http://www.pref.kumamoto.jp/ki_ji_1796.html

【問合せ先】

熊本県 企画振興部 地域・文化振興局 地域振興課 地域づくり調整班 ☎ 096-333-2135

多良木町役場 企画観光課 企画改革係 ☎ 42-1257

大型犬の咬傷事故防止について

熊本県内で大型犬による咬傷事故が発生しています。大型犬に限らず、このような事故を起こした場合、飼い主が責任を負うこととなります。そうならないためにも次のことを徹底して飼い犬を管理してください。

- ・放し飼いをしない。
- ・散歩時は周囲に気を配る。

- ・首輪やリードに緩みや劣化がないか確認する。
- ・鑑札や狂犬病予防注射済札は首輪などに必ずつけておく。

ご協力をお願いします。

○問合せ先

多良木町役場 町民福祉課

☎ 42-11256



人吉クリーンプラザへの畳の持ち込みについて

畳を持ち込む際には次のことを徹底してください。

- ・一畳サイズは3等分に切断
- ・半畳サイズは2等分に切断
- 切断せずそのまま焼却炉に投入した場合、焼却炉投入口が閉塞し、焼却炉が停止してしまう恐れがありますので、ご協力をお願いします。

○問合せ先

人吉球磨クリーンプラザ

☎ 22-11414

多良木町役場町民福祉課

☎ 42-11256

人吉球磨地域「ブルライイトアップ」活動について

人吉球磨糖尿病予防フォーラム実行委員会では、糖尿病の正しい知識を啓発する世界糖尿病デー（11月14日）にあわせて11月の1ヶ月間、ブルライイトアップ

活動に取り組みます。多良木町は公立多良木病院にご協力いただいております。地域一体となったこの活動を通じて、糖尿病の発症、重症化予防に取り組みましょう。

○問合せ先

多良木町役場保健センター

☎ 42-11100

ジョブカフェ・球磨ブランチの出張相談会について

熊本県から委託を受けて無料職業相談室「ジョブカフェ・球磨ブランチ」が球磨地域振興局に開設しています。今年から多良木町への出張相談会を月に1回の頻度で開催しています。

お仕事や就職活動などにお困りの方はお気軽にご相談ください。

実施日

10月30日（水）

時間

10:00～16:00

場所

多良木町役場1階 町民相談室

○問合せ先

ジョブカフェ・球磨ブランチ

☎ 22-0555

人吉球磨地域住民精神保健福祉ボランティア養成講座参加者募集

ストレスが多く存在する

現代社会では、心に不安や悩みを抱えている人達が非常に増えてきています。その人達を、家族や関係者だけが支えるのではなく地域全体で支え、誰もが安心して暮らせる開放的な地域社会の実現を目指すことを目的に本講座を開催します。

◇対象

人吉・球磨在住の方。原則、全日程受講可能な方。ただし、一部受講参加も可能です。

◇募集締切り

11月13日（水）ただし、定員30名程度、定員にな

◇場所

人吉カルチャーパレス横地域生活支援センター翠2階多目的ホール

○問合せ先・申込み

地域生活支援センター翠

☎ 22-2570

人吉准看護学院生徒募集

◇入試日程（全4回）

令和元年11月10日（日）
令和元年12月8日（日）
令和2年1月26日（日）
令和2年2月23日（日）
いずれも9:00から

○問合せ先

人吉准看護学院

☎ 22-2962

人吉医師会ホームページ

<http://nitoyoshi-med.jp>

球磨中央百貨店開催

球磨中央高校では「球磨中央百貨店」地域へ届ける笑顔と心（Since1990）」

を開催いたします。「学べる！百貨店」お買い物は、知的好奇心を刺激する」というコンセプトをもとに、お客様の知的好奇心を刺激する楽しいイベントや、魅力たっぷりの商品をご用意しています。生徒一同、皆様のご来店をお待ちしております。

◇開催日時

10月19日(土)・20日(日)
10:00～15:00

◇場所

熊本県立球磨中央高等学校

○問合せ先

熊本県立球磨中央高等学校

☎38-2052

成年後見フォーラムの開催

温かい地域社会をつくるために、市民と行政の共働、ネットワークの活用による支援などをテーマに開催します。併せて人吉球磨成年後見センターの取組と市民後見人の活動を紹介いたします。

◇開催日時

11月16日(土)
12:30受付 13:30開会

◇場所

人吉カルチャーパレス

◇参加費

1,000円
※人吉球磨在住者は無料

◇申込締切日

10月31日(木)

○問合せ先

社会福祉法人 人吉市社会福祉協議会 人吉球磨成年後見センター
☎24-8800

人吉・球磨人権川柳コンテスト作品募集

人吉人権擁護委員協議会では、日ごろ社会生活における人間関係等について、ユーモアあふれる言葉を五・七・五の文字に託して表現することで、明るく前向きに捉え身近に存在している人権問題について考えることを目的とした「人権川柳」を募集します。

◇応募資格
人吉・球磨にお住まいの方

◇川柳の題

「人権に関することから」

◇応募方法

住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ郵送(ハガキ可)またはFAXでご応募ください。ただし、一人3句まで

◇応募締切

10月31日(木)まで

○応募・問合せ先

熊本地方事務局人吉支局・人権川柳係
〒868-0056
人吉市寺町2番2号(人吉法務総合庁舎)
☎22-3393
FAX 24-3697

第37回九州矯正展の開催

刑務所や少年院などの矯正施設の業務内容等を一般の方々に広く紹介するとともに、刑務所で製作した刑務所作業製品等の展示・販売を通じて矯正行政に対する理解を深めてもらうことを目的に開催されます。

◇日時

11月23日(土)
9:30～16:00

11月24日(日)
9:30～15:00

◇場所

グランメッセ熊本(益城町)

○問合せ先

熊本刑務所 処遇部企画部門(作業)
☎096-364-3165
(内線241-244)

フオークリフト講習の募集

◇期日

・31時間コース
12月1日(日)～4日(水)
11時間コース
12月1日(日)・5日(木)

○問合せ先

職業訓練法人人吉球磨能力開発センター
☎22-2475
ホームページ
<http://www.hk-noukaicenter.com/>

1日合同行政相談所の開設

国の出先機関、熊本県、関係市及び関係団体に参加を求め、10月に熊本市において、左記のとおり1日合同行政相談所を開設します。

今年度も、住宅金融支援機構等の協力を得て、熊本地震の被災者のための生活再建等の相談を受け付けます。

また、1日合同行政相談所は多言語リーフレットを備置き、多言語音声翻訳アプリを活用して外国人からの相談にも対応します。

◇開催地

熊本市

◇日時

10月16日(水) 10時～15時

◇場所

くまもと県民交流館パレア10階パレアホール(熊本市中央区手取本町8-9)

◇参加依頼機関(予定)18機関

熊本地方事務局、熊本国税局、熊本労働局、熊本河川国道事務所、日本年金機構熊本東年金事務所、住宅金融支援機構、熊本県、熊本県警察本部、熊本市、熊本公証人合同役場、熊本県弁護士会、熊本県司法書士会、熊本県土地家屋調査士会、熊本県宅地建物取引業協会、熊本県行政書士会、熊本県人権擁護委員協議会、行政相談委員、熊本行政評価事務所

○問合せ先

総務省 熊本行政評価事務所

住所 熊本市西区春日

2-10-1

☎096-324-1662



球磨郡公立多良木病院企業団より「出前講座」のご案内

健康、医療、介護などについて講演や実技指導などを行う、出前講座を実施しております。

◇申込方法

①「出前講座登録票」から講座を選択

②球磨郡公立多良木病院企業団「出前講座」申込書に必要事項記入のうえ、球磨郡公立多良木病院総務課へ直接お持込みいただくか、郵送又はFAX送信により提出する。

球磨郡公立多良木病院企業団HP

出張講座ページURL

<http://www.taraglip.jp/demae/index.html>を閲覧

ください。

◇費用

無料

◇対応可能日時

月～金曜日(祝日を除く)の9時～17時

◇申込期限

講座実施希望日の6週間前までに申込用紙を提出してください。

◇対象者

球磨郡・人吉市の住民(※参加者が5名以上にて開催)※地域住民以外の施設職員等を受講される場合は、別途講師派遣依頼を提出してください。

○問合せ先

球磨郡公立多良木病院企業団 総務課

☎42-2560

(平日午前8時30分～

午後5時まで)

ストップ！農作業事故

県内では毎年十数名の尊い命が農作業事故で失われています。

特に、65歳以上の高齢者による事故やトラクターなどの農業機械による事故が多く発生しています。

農作業には多くの危険が潜んでいます。

農作業事故をなくすため

には、一人一人が事故防止意識を持って行動することが重要です。

また、家族や仲間からも「声かけ」を行い、より一層の事故防止意識をもつて、農作業事故をなくしましょう。



農作業安全啓発ステッカー

交通事故発生状況		8月現在 (対前年比)	9月末現在 (対前年比)
件数	熊本県内	2,710 (-446)	3,014 (-457)
	多良木署管内	12 (-3)	12 (-7)
	多良木町内	7 (-2)	7 (-2)
死者数	熊本県内	36 (3)	38 (5)
	多良木署管内	1 (1)	1 (0)
	多良木町内	1 (1)	1 (1)
傷者数	熊本県内	3,412 (-622)	4,449 (-659)
	多良木署管内	22 (4)	22 (0)
	多良木町内	14 (3)	14 (3)

人口の動き		9月1日現在	10月1日現在
人	口	9,474人	9,465人
	男性	4,453人	4,453人
	女性	5,021人	5,012人
出	生	5人	2人
死	亡	11人	16人
転	入	14人	24人
転	出	20人	19人
世	帯数	3,783世帯	3,787世帯

11月くらしのカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
母子手帳交付（9：30～11：00）※受付9：15～ 育児相談（13：00～15：00） あすなる会（断酒会）（19：30～） ※町内リサイクルは雨天等で中止になった場合は、次の土曜日に実施。					1	2 町内リサイクル ・中山運動広場 ・武道館
3 文化の日 町文化祭	4 振替休日	5 母子手帳交付 図書室休館日	6 年金相談会（要予約）	7	8	9
10 えびすスカイ フェスタ	11	12 1歳2M育相 （H30.7～8生） 図書室休館日	13	14 6M健診（H31.4月生） 3M健診（H31.7月生） こころの健康相談 あすなる会	15	16 たらぎ農林商工祭 町内リサイクル ・赤坂・里の城 ・黒肥地公民館
17 たらぎ農林商工祭 町スポーツフェス ティバル	18 母子手帳交付 育児相談	19 図書室休館日	20 年金相談会（要予約）	21 1歳6M健診 （H30.2～4月生）	22	23 勤労感謝の日
24	25	26 図書室休館日	27	28 1歳児歯科健診（H30.10月生） 3歳児健診（H28.2～4月生） あすなる会	29	30

休日在宅医・当番薬局

■診療時間は、午前9時から午後5時までです。
 ■当番医の変更などがありますので、受診時は医療機関へご確認ください。

期 日	休日在宅医（11月分）	電 話	休日当番医薬局（11月分）
3日（日）	こんどう整形外科（あさぎり町）	45-6555	・エスエス堂きりん本町薬局（45-6330）
	ほづみ皮膚科医院（錦町）	26-5300	
	やまむら小児科・内科（あさぎり町）	45-0005	
4日（月）	古城クリニック（水上村）	44-0321	・クスノキ薬局桜の里店（47-8123）
	小川整形外科医院（錦町）	38-3455	
	増田クリニック小児科（人吉市）	22-3570	
10日（日）	そのだ医院（湯前町）	43-2063	・犬童薬局（43-3903）
	脳神経外科小林クリニック（錦町）	38-5670	
	たかはし小児科内科医院（人吉市）	24-2222	
17日（日）	上球磨クリニック（多良木町）	42-5868	・たらぎ調剤薬局（43-0221） ・くま薬局（35-1300）
	緒方医院（相良村）	35-0131	
	人吉医療センター小児科（人吉市）	22-2191	
23日（土）	仁田畑クリニック（多良木町）	42-1123	・ひご薬局多良木店（49-1011） ・ファーコス薬局多良木いちご（42-6888） ・くるみ薬局（49-9630） ・山口薬局（42-2123）
	たかの眼科（あさぎり町）	47-2550	
	公立多良木病院小児科（多良木町）	42-2560	
24日（日）	宮原医院（多良木町）	42-2082	・山口薬局ピーチ店（42-7712） ・おかざき薬局（49-2905） ・エスエス堂きりん本町薬局（45-6330）
	岩井クリニック（あさぎり町）	49-2181	
	やまむら小児科・内科（あさぎり町）	45-0005	

※当番薬局は都合により変更になる時があります。

公共料金（10月分）の納入について

税目および使用料	担当課（電話番号）	納期限	口座振替日
住民税（町県民税）3期 国民健康保険税 6期 介護保険料 4期 保育料 住宅使用料 上・下水道使用量	税務課（☎ 42-1254） 健康・保険課（☎ 42-1255） 健康・保険課（☎ 42-1255） 子ども対策課（☎ 42-1262） 環境整備課（☎ 42-1259） 環境整備課（☎ 42-1259）	10月31日（木）	10月25日（金）

たらぎ社協福祉まつり開催

今年も、福祉についての理解を深め、お互いに助け合い暮らしやすい町づくりを推進することを目的に、たらぎ社協福祉まつりを開催しました。昨年から土曜日の開催となり、今年は8月中の開催でしたが、約330人の町民の皆さまにご来場いただき満員の会場で開催することができました。

オープニングは、光台寺保育園の園児の皆さまによるかわいい遊戯や歌の発表で開幕しました。開会行事



の後、地元からはレクリエーションダンスグループ「野ばら」によるダンスが披露され、大いに盛り上がりしました。

また、社協デイサービス職員の寸劇やゲストのコーナーでは演歌歌手堀内春菜さんの歌謡ショーや迫力ある太鼓芸能集団「袖衣」の太鼓演奏を来場者は心ゆくまで楽しめました。



じぶんの町を良くするしくみ。 「赤い羽根共同募金」にご協力ください



今年も10月1日から12月31日まで全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されています。多良木町でも、毎年、町民の皆さまにはご協力をいただきありがとうございます。

多良木町の昨年度募金額は、2,832,160円でした。全額を熊本県共同募金会へ送金したのち、今年度約8割にあたる2,302,160円が多良木町に配分され、すべて社協が行う福祉事業の財源として有効に活用させていただいています。使いみちについては、多良木町共同募金委員会からお配りしているチラシや社協のホームページをご覧ください。今年も、皆さまの温かいご支援とご協力をお願いします。

第53回

高齢者グラウンド・ゴルフ大会

高齢者の健康づくりと老人クラブ会員の親睦をはかるため、社協・老連共催の高齢者グラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

世代間交流グラウンドにおいて、39チーム(276人)の参加のもと、前回優勝チーム多良木8区の1の土肥 千鶴生さんの選手宣誓のあと競技に移り、熱戦が繰り広げられました。大会の成績は次のとおりです。

〔成績〕
優勝 黒肥地7区A
2位 黒肥地7区B
3位 多良木7区の2B
4位 多良木10区の1
5位 多良木5区の2



次の方々から社会福祉のためにとご寄付をいただきました。皆さまの温かい善意に感謝申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

(敬称略・受付順)

奈良崎 重雄

(故 ミカ) 黒西4区

猪口 孝光

(故 三千代) 黒東9区

川越 チズ

(故 武) 多2区の2

岩崎 清

(故 幸子) 黒7区

尾方 敏郎

(故 清子) 黒7区

加藤 正司

(故 サヤカ) 黒2区

山口 典昭

(故 テル) 黒2区

味岡 正章

(故 多美子) 多3区の1

高橋 茂

(故 イツ子) 多5区の2

